

第62回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2009年8月20日(木) 午後6時30分～8時30分	
講 師	一 楽 真 先生(大谷大学教授)	
講 題	『つながりを生きる』	
日 程	6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	6時45分	講義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・閉会



講師紹介

一楽 真(いちらく まこと)

1957年石川県小松市生まれ。1980年、大谷大学文学部真宗学科卒業。同大学院博士課程満期退学。現在、大谷大学教授として学生の指導にあたっておられる。小松教区宗圓寺住職。

著書『大無量寿経講義一尊者阿難、座より起ち一』『親鸞に学ぶ一真宗入門』『この世を生きる念仏の教え』『愚禿の名のり』『本当に大切なこと一三帰依を通して一』『四十八願概説』等多数。

先生からのメッセージ

若い、病気、死は誰も避けることができません。にもかかわらず、現代は生ばかりに注目する風潮があります。また、目の前のことに心を奪われて、過去や未来とのつながりも見えにくくなっていると思います。老病死とつながっている生、過去と未来とつながっている生について一緒に考えてみたいと思います。

いつでも・どこからでも聞ける“テレホン法話”、お電話ください。TEL058-265-0033